

第26回かながわヴォーカル アンサンブルコンテスト

2024年1月20日（土）21日（日）に神奈川県立音楽堂にて第26回かながわヴォーカルアンサンブルコンテストを審査員に 上杉清仁／清水昭／辻秀幸（敬称略・五十音順）をお迎えし開催しました。

コロナウィルスが5類になり感染症予防対策が解除されましたので、リハーサルや更衣を行い、表彰式も従来通りの方法（前回は代表者のみ出席）に戻しました。通常開催の復活です。

今回は54団体の申し込みがありましたが（1団体出演辞退）、一般団体が12団体と前回から6団体の減少は残念でした。次回は申し込みが増えることを期待する次第です。

依然として、コロナ禍による参加団体の減少で県連財政が芳しくない状況にありますので、昨年同様に改善施策として経費削減（参加団体へのプログラムのホームページ提供、実行委員会のリモート開催など）を継続しました。入場券は当日有効に戻し多くのお客様にご来場いただきました。寒い中、早くからご来場いただき販売開始&開場までお待ち頂きましたお客様に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

かながわアンコンでは、審査は①発声②アンサンブル③音楽性④審査員が重視した点 の4つの項目で評価します。各賞の選出に関しては、合計点による絶対評価から、審査員の合議による評価に変更しました。その結果、各賞を多くの団体に贈ることができました。

二日間を通しての総合審査では、総合1位に横浜市立大綱中学校合唱部 葵、総合2位にChor Muse et Lys、総合3位に清泉女学院中学校音楽部elderが選出されました。各賞は別表をご参照ください。

最後に、今回の開催に当たり、参加いただきました各団体の皆様、審査員の皆様、音楽堂の皆様、関係各位にこの場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。

かながわヴォーカルアンサンブルコンテスト

実行委員長 田中 勝



辻 秀幸 先生 清水 昭 先生 上杉 清仁 先生

第26回かながわヴォーカルアンサンブルコンテスト 審査一覧(部門ごとに出演順)				
部門	団体名	賞	関東推薦 *1	福島推薦 *2
高等学校	神奈川県立相模原中等教育学校コーラス部	金	○	
	洗足学園中学高等学校合唱部	銅		
	相模女子大学高等部合唱部	銀		
	県立多摩高等学校合唱部	銀		
	神奈川県立海老名高等学校合唱部	金	○	
	鶴沼高等学校合唱部	銀		
	県立湘南高校合唱部 碧空	銀		
	県立厚木商業高等学校音楽部・ 県立厚木東高等学校音楽部	銅		
	清泉女学院高等学校音楽部	金	○	
	桐光学園混声合唱団	金	○	
	県立生田高校グリークラブ	銅		
	神奈川県立藤沢工科高等学校・ 神奈川県立湘南台高等学校	銅		
	法政大学第二中・高等学校 合唱部	銅		
	桐光学園男声合唱団	金		○
	日本女子大学附属高等学校コーラスクラブ 桜	金		
	県立湘南高校合唱部 天泣	銀		
	神奈川県立相模原弥栄高校合唱団 A	金	○	
	神奈川県立麻生総合高等学校合唱部	銅		
	日本女子大学附属高等学校コーラスクラブ 楓	金		
	山手学院高等学校合唱部 漣	銅		
	神奈川学園高等学校女声合唱団	銀		
	山手学院高等学校合唱部 Winter Cosmos	銅		
	神奈川県立相模原弥栄高校合唱団 B	銀		
	横浜市立大綱中学校合唱部 茜	銀		
	海老名市立大谷中学校合唱部/ 海西中学校合唱部	銀		
	湘南白百合学園中学校コーラス部	銀		
	町田市立南成瀬中学校合唱部・ 相模女子大学中学部合唱部	銅		
	川崎市立坂戸小学校合唱団 A	銀		
	横浜市立大綱中学校合唱部 葵	金	○	
	桐蔭学園小学校合唱団	金	○	
小中学校	厚木市立南毛利中学校 合唱部	銅		
	川崎市立坂戸小学校合唱団 B	銀		
	伊勢原市立成瀬中学校	銅		
	横浜市立田奈中学校合唱部	銅		
	清泉女学院中学校音楽部 younger	銀		
	神奈川学園中学校女声合唱団	金	○	
	横浜市立原中学校合唱部	銀		
	清泉女学院中学校音楽部 elder	金		○
	佐倉ジュニア合唱団	金		
	海老名市立今泉中学校	銀		
	川崎市立西中原中学校合唱部	銅		

第26回かながわヴォーカルアンサンブルコンテスト 審査一覧(部門ごとに出演順)				
部門	団体名	賞	関東推薦 *1	福島推薦 *2
混声	湘南ユースクワイア	金		○
	TAMA STAR SINGERS	金		
	タリ・スコラーズ	銅		
	AKO-AG & ConSuonare	銀		
	Lied Herz Choir	一		
女声	ユース松林	銀		
	Chor Muse et Lys	金	○	
	横浜国立大学女声合唱団 Dancing Dolphins	銀		
	アンサンブル藤沢	金	○	
	湘南コーロ・ステラ	金		
男声	Trinity	金		
	合唱団インテグラルズ	銀		

*1) 関東推薦:第13回関東ヴォーカルアンサンブルコンテストへの推薦
*2) 福島推薦:第17回声楽アンサンブルコンテスト全国大会2024への推薦

総合順位

第一位	横浜市立大綱中学校合唱部 葵
第二位	Chor Muse et Lys
第三位	清泉女学院中学校音楽部 elder

審査員賞 (審査員の印象に残った団体への奨励賞)

審査員賞	Lied Herz Choir
------	-----------------



◆第13回関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト

第13回関東ヴォーカルアンサンブルコンテストは、2024年3月9日(土)、10日(日)宇都宮市文化会館(栃木県)で開催されました。神奈川県からの出場団体の審査結果は以下の通りです。(賞ごとに出演順)

高等学校部門	
金賞	清泉女学院高等学校音楽部
銅賞	桐光学園混声合唱団 神奈川県立相模原中等教育学校コーラス部 神奈川県立相模原弥栄高等学校合唱団 神奈川県立海老名高等学校合唱部

小学校・中学校部門	
金賞	横浜市立大綱中学校合唱部 神奈川学園中学校女声合唱団
銅賞	桐蔭学園小学校合唱団
一般部門	
銀賞	アンサンブル藤沢 Chor Muse et Lys

想いは時を越えて

私が指揮かつ部員全員でエントリーした関東大会は2020年以来でした。そうです。2020年の3月はまさにコロナによる休校宣言によって幻となってしまった大会でした。それからまた全員で臨めた機会を得られて何よりでした。「おながく」(木下牧子)「Salve Regina」(コチャール)という名曲を今一度深めることが出来たことも、そしてそれを素晴らしいホールで歌えたことも幸せな時間となりました。私事ですが、3月で諸般の事情により海老名高校の指導を終えることになりました。これまで様々な形でお世話になった方々に深く感謝申し上げます。



県立海老名高等学校合唱部 今井 祐之

団としては、10年前の朝日のコンクール関東進出以来になる、県代表の推薦をいただきました。「指揮なしで自分達らしく歌いきる」を目標に掲げ、松村努先生の熱いご指導のもと練習を重ねてきました。いよいよ本番。木下牧子先生のステキな2曲を気持ちよく歌うことができました。餃子も気になりましたが、若くレベルの高い他県の演奏をお腹いっぱい堪能。次に向けて新鮮で爽やかな気持ちで帰宅の途につきました。

アンサンブル藤沢 滝井 桂



◆第17回声楽アンサンブルコンテスト全国大会2024

第17回声楽アンサンブルコンテスト全国大会2024は、2024年3月21日(木)～24日(日)ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂)にて開催されました。本県からの推薦団体の審査結果は以下の通りです。清泉女学院高等学校音楽部は、県からの推薦でなく公募によって出場権を獲得されました。

高等学校部門	
金賞	清泉女学院高等学校音楽部 (部門4位で本選出場)
優良賞	桐光学園男声合唱団

中学校部門	
金賞	清泉女学院中学校音楽部 (部門4位で本選出場)
一般部門	
銀賞	湘南ユースクワイア

本選の結果 (各部門金賞受賞団体による本選)	
入賞	清泉女学院中学校音楽部
入賞	清泉女学院高等学校音楽部

第46回神奈川県合唱フェスティバル ～踊る!?合唱フェスティバル!!～



高津市民合唱団



講師 中村明日香先生

令和6年2月11日(日)神奈川県立音楽堂にて、第46回神奈川県合唱フェスティバルが行われました。今回はパフォーマンスを伴う演奏をテーマに楽しく開催し、講師には、多面体表現者・パフォーマー・振付家の中村明日香先生をお招きしました。

各団が、華やかな衣装やこだわりの演出を披露し、魅力的な振付や体全体を使った表現に、会場はとても盛り上がりました。中村先生のワンポイントアドバイスでは「横揺れは、あと2センチ遠くに足をつけてみましょう」「振付の中で自分が一番好きなポーズをもう一度見せて下さい。更に曲の世界に浸って下さい。」「両手をぴったり合わせる手拍子ではなく、フラメンコのパルマの様な片手を打ち付ける手拍子に挑戦してみてもいい」など、曲の背景や雰囲気に合わせて的確なアドバイスで、沢山の学びがありました。

そして、合同合唱では、横山潤子編曲の「翼をください」を演奏しました。中村先生に振付をしていただき、なんと当日60分間の公開リハーサルで振り入れをしました。テーマは「平和への願い・祈り」。合唱は、左手を胸（祈り）に右手は背中（片方の翼）に置き、通路にスタンバイ。舞台上ではソリ男女6名が「翼が欲しい」と歌い、各自の「自分の願い」をソリが代弁します。合唱もその願いに呼応し、歌いながら舞台に移動します。そして客席も自分の祈りや願いを合唱に投影し、いつしか全員が主役になり、大合唱。最後は客席も一緒に、万歳のウェーブをしました。ウェーブは平和の象徴である「白

い鳩」を表し、海の向こうまで飛ばたいといける500羽の白い鳩が、この場にいる一人一人の祈りや願いを届けるという演出で、会場が一体となる空間に感動が広がりました。

ひとつひとつの動きに意味を持たせた中村先生の振付に、表現することの楽しさを再認識した楽しいフェスティバルでした。ご参加いただいた合唱団の皆様、ありがとうございました。

神奈川県合唱フェスティバル実行委員長 福王寺 佑子



東京レディースコンサートさやか(ワークショップ中)



並木男声合唱団

写真提供:株式会社フォトライフ

中村明日香先生インタビュー

***今日は素敵なワークショップになりました。
感想をお聞かせください。**

コロナを考えると奇跡のような貴重な機会が無事に成功して、携われたことに感謝しています。皆さんいきいきと楽しんでいらっしゃるのがとても嬉しかったです。コメントをすることは得意ではないので、うまくいくかどうか実は心配でした。知らない曲はあらかじめ調べましたが、YouTubeなどで踊っている情報は取って見ないようにしました。音楽をする方は素直なので、どんどん取り込んで変わっていくし、いろいろなアプローチがあって面白かったです。

***合同合唱「翼をください」はいかがでしたか？**

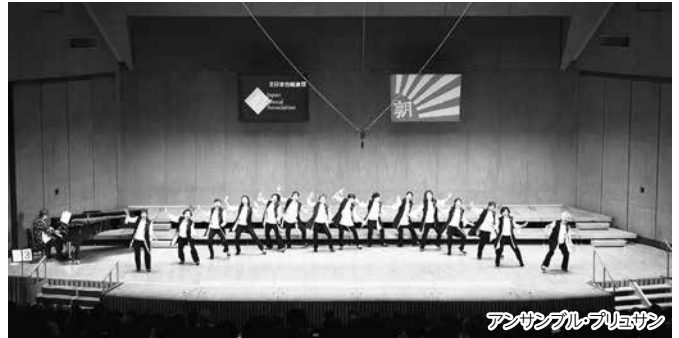
オーソドックスな曲なので、振り付けはいろいろな年代にマッチするものを心がけました。今の状況でこのパフォーマンスをする意味があったかなと思います。クラブが祈りになって降りてきて、それが会場のウェーブで白い鳩になって願いを届けるストーリー。空間を表現するイメージになっています。

***合唱を続けている方へのメッセージをお願いします。**

こんなに表現が上手だと思いませんでした。皆さん胸を張ってパフォーマンス得意と言ってください！歌って、踊って、元気に！！



湘南はまゆう



アンサンブル・プリュサン

参加団体に聞きました

今回のフェスティバル、良い企画で楽しかったです！私たちのステージ・振り付けは、上野先生に常時レッスンをお願いしています。思った通りに歌えず悔しい思いを口にしている団員もいましたが、会場の皆さんの拍手の大きさに喜び、皆の笑顔が何よりの証拠、大満足です。体力的にはなかなか大変ですが、“踊らなければプリュサンではない！”と全員が思っていますので、ヒューハイ言いながらもあちこち痛む身体に鞭打ちながら楽しんでいます。冬でも汗ダラダラになりながら練習したものを、舞台にあげ歌い切った時の達成感！コレが今回のフェスティバルでした。

アンサンブル・プリュサン 北樋口 浩子



公開リハーサル

合同合唱指揮
真下洋介先生



合同合唱「翼をください」



白い鳩のウェーブ



フェスティバル実行委員

合唱を
愛する人

探訪

第1回 廣瀬 瑛子さん

華やかな美声とよどみない進行で県連のイベントには欠かせない司会者、廣瀬瑛子さんにお話を伺いました。

*** 合唱を始めたきっかけは？**

私が中学の時、けがをされた音楽の先生の代わりに、当時県立横浜平沼高校合唱部の指導をされていた吉田孝古鷹先生が来てくださったのです。その後平沼高校に入学してすぐ合唱部に入りました。卒業後も短大に合唱サークルがなかったので、吉田先生のお声かけで横浜混声合唱団に入団させていただきました。入団当時は最年少でしたが、今では58年目で最年長です。

*** 吉田先生との出会いが合唱との出会いなのですね。**

県連との関わりはいつからでしょう？

記憶はさだかではありませんが、吉田先生が県連の理事長に就任されたころではないかと思います。

*** 1990年ですから30年以上になるのですね。長く続けられている理由はありますか？**

横混では歌うだけでなく、現在もいろいろな企画に携わっていますし、県連ではイベントの司会をさせていただいて、素敵なお仲間がどんどん増えていく、こんなことも長く続けてこられた要素ですね。

*** アナウンスの経験や研修などがありますか？**

専門の研修などは受けていませんので、「司会者」と紹介されるのは大変おこがましい気持ちです。短大卒業後、松下電器（現パナソニック）に入社して、横浜や銀座のショールームのイベントの司会を務めていました。もともとは栄養士で料理教室を担当していたのですが、イベントの1つ「テクニートン（電子オルガン）」の演奏を吉田先生にお願いしたのをキッカケに9年間続いた「ナショナル・ヤングタイム・コーラス」「音楽セミナー」他、松下電器で多くのイベントにお力添えをいただき、その時に言葉使いなど厳しくご指導していただきました。その後営業所に移り、創業式典など会社行事の司会も務めるよう



■廣瀬 瑛子（ひろせ・えいこ）■ 中学・高校時代から合唱部に在籍。短大入学と同時に、横浜混声合唱団に入団。短大卒業後、松下電器でショールームのイベントの司会などを勤めるほか、国会議員秘書を勤める。現在、神奈川県合唱連盟の行事・各区合唱祭などの司会者として、また横浜混声合唱団ではアルト・パートに在籍、企画部長として運営に携わっている。

になりました。今、こうしてお客様の前でお話しができるのも吉田先生のおかげと感謝しています。

*** 司会の時のドレスもいつも素敵なのですが、ご自分の衣装なのでしょうか？**

はい、そうです。ドレス専門の方をお願いして作っていただいています。デザインも時にはリフォームも自分で考えています。コンクールの時はモノトーン、合唱祭では明るい色とイベントに合わせて工夫しています。

*** 心がけていらっしゃることはありますか？**

準備（特に名前の読み方など）・笑顔で明るく・滑舌よく・早口にならないようになど、お客様に心地よく届くように・・・。ステージと客席との交流を橋渡しする潤滑油的役割になれるように心がけています。

滑舌をよくするために、司会とは少し違うのですが朗読を習っています。

*** とともに合唱をしている人へひと言をお願いします。**

コンサートはお客様がいて成り立つものなので、しっかりと声と表情で、指揮者に向かって歌うのではなく、客席を包み込む気持ちで歌うことを心がけるのが大事なのでは・・・と思っています。

お知らせ

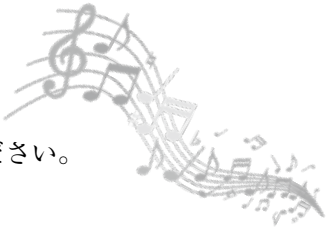
☆かながわユース・コーラルフェスト2024

12月22日（日曜日）清泉女学院にて開催いたします。

2024年度は講師に、国際シーンで大活躍の松下耕先生をお迎えします！！

”愛の歌で世界をつなぐ”松下ワールドに浸る一日、皆様、是非ご参加ください。

詳細は6月初旬にHPに掲載、申し込み開始時期は8月を予定しています。



☆新連載『合唱を愛する人探訪』が始まります！

合唱は人が集い声を合わせて行う営み。その文化が続いているのは、集まる人たちの合唱への思い入れが原動力にあります。歌うひと、支えるひと、盛り上げるひと、創るひと、深めるひと、聴くひと、様々な人たちの思いをインタビューで伺い、ご紹介していきます。「合唱はいいものだね」という思いが広がりますように。

☆コンサートガイドについて

- ・今年度より、従来の「コンサートガイド」情報は県連ホームページに掲載しています。各合唱団のホームページや演奏会関連のサイトにアクセスできますので、より詳しい情報がご覧になれます。ぜひご利用ください。掲載のお申し込みは、県連事務局宛にメールでお願いいたします。
- ・カノン誌上では、県連で後援している演奏会の情報を掲載いたします。3か月ごとに更新していく予定です。

県連後援コンサート情報

2024年

4月

2日(火)	16:00～	グロリア少年合唱団	鎌倉市生涯学習センターホール
29日(月・祝)	15:00～	神奈川学園中学・高等学校女声合唱団 第30回定期演奏会	よこすか芸術劇場 大劇場

5月

6日(月・祝)	14:00～	高津市民合唱団 第30回定期演奏会	ミューザ川崎シンフォニーホール
18日(土)	14:00～	コールミント 8thコンサート	横浜市磯子公会堂ホール
25日(土)	14:00～	女声合唱団シャン・クール ビエンナーレコンサート'24	横浜みなとみらいホール 小ホール

6月

8日(土)	14:00～	Collegium Cantorum YOKOHAMA第18回定期演奏会	横浜みなとみらいホール 小ホール
9日(日)	15:00～	Healing Friends 15周年コンサート	伊勢原市文化会館 大ホール
29日(土)	14:00～	女声合唱団藍の会 演奏会2024	藤沢市民会館 大ホール

7月

15日(月・祝)	13:30～	横浜木曜会サンクスコンサート 創立85周年 絆でつなぐハーモニー	ミズキーホール (港北区民文化センター)
15日(月・祝)	14:00～	相模原市民混声合唱団 第28回定期演奏会	杜のホールはしもと

☆コンサートガイド掲載要綱☆

◆ コンサートガイド掲載要綱（無料、県連ホームページに掲載）随時受付

下記の項目について記載の上、kanagawakenren@nifty.comまで電子メールでお送りください。

メールのタイトルを「コンサートガイド掲載依頼」としてください。

①合唱団名 ②演奏会タイトル ③開催日、曜日、開催時刻 ④会場名 ⑤ホームページのURL

⑥問い合わせ先（お名前、電話番号、電子メールアドレス）

⑦演奏会内容（指揮者、伴奏者、曲目等[50字以内]）ホームページがない場合のみ

◆ 有料広告（カノンに掲載）申し込み締め切りは下記の通り

ご希望のサイズで版下原稿をお送りください。（未加盟団体は倍額となります）

●1/4サイズ(W182×H65mm) 5,000円 ●1/2サイズ(W182×H130mm) 10,000円

●1ページ(W182×H260mm) 20,000円

カノン発行日	春号 4月10日	夏号 7月10日	秋号 10月10日	冬号 1月10日
原稿メ切	2月28日	5月31日	8月31日	11月30日

神奈川県合唱連盟の今後のイベント予定(2024年1月～2025年3月)

●第47回全日本おかあさんコーラス神奈川県大会 ～女声合唱の祭典～	2024年 4月20日(土)	神奈川県立音楽堂
●2024年度定時総会	5月18日(土)	かながわ県民センター
●第67回神奈川県合唱祭(4日間)	6月 8日(土)・9日(日)・22日(土)・23日(日)	神奈川県立音楽堂
●第67回神奈川県合唱コンクール (第79回関東合唱コンクール神奈川県大会)	8月17日(土)・18日(日)	神奈川県立音楽堂
●第79回関東合唱コンクール(高等学校・中学校) (第77回全日本合唱コンクール関東支部大会)	9月21日(土) 高校・22日(日) 中学	神奈川県民ホール
●第30回ヴィサン《人生百歳》ジョイント・コーラスフェスティバル	11月14日(木)	横浜みなとみらいホール 大ホール
●「第57回メサイア演奏会」(主催:神奈川県立音楽堂)	12月15日(日)	神奈川県立音楽堂
●かながわユース・コーラルフェスト2024	12月22日(日)	清泉女学院 講堂
●第27回かながわヴォーカルアンサンブルコンテスト	2025年 1月18日(土)・19日(日)	神奈川県立音楽堂
●第47回神奈川県合唱フェスティバル&第43回神奈川県ジュニア合唱祭	2月11日(火・祝)	神奈川県立音楽堂
●第14回JCAユースクワイア(リハーサルキャンプ)	3月26日(水)～3月29日(土)	かながわアートホール
(コンサート)	3月30日(日)	神奈川県立音楽堂

編集
後記

2024年度を迎えました。フェスティバルでの歌って踊る皆さんや会場の盛り上がり、今年はますます活気のある元気な合唱が戻ってくる予感がしました。たくさんの行事に参加して、ステージを楽しんでいただきたいと思います。

編集長 青山 道代

神奈川県合唱連盟 情報誌「Kanon カノン」

編集・発行 神奈川県合唱連盟・カノン編集委員会
発行責任者 岩本 達明 編集責任者 青山 道代

神奈川県合唱連盟・事務局

〒231-0021 横浜市中区日本大通15 横浜朝日会館4階

TEL: 045-681-6033 FAX: 045-662-5119

スタッフ常駐: 平日: 月火木金(休祝日を除く) 12:00～16:00

URL <http://kanagawakenren.la.coocan.jp/>

e-mailアドレス kanagawakenren@nifty.com

